

# 自教労働者

東京自動車教習所労働組合機関紙

発 行 者  
東京自動車教習所労働組合  
〒110-0003東京都台東区根岸4-11-10  
TEL03-3871-6470 Fax 03-3871-6473  
E-mail tdu@toujikyو.or.jp  
URL http://www.toujikyو.or.jp

## ガソリン価格190円80銭に急騰、物価上昇率4%も

### 第30回中央委員会で大幅賃上げ意思統一

東自教労組は3月6日、台東区民館において第30回中央委員会を開催しました。当日は各支部の代表者および来賓を含め53名が参加し、25秋闘・年末一時金闘争の総括ならびに26春闘に向けた重要議題について討議を行いました。

冒頭、執行部を代表して熊谷委員長が挨拶し、「中東で紛争が発生し原油価格が高騰している中、さらなる物価上昇が懸念されている。組合員の生活防衛と処遇改善を実現するため、26春闘の取り組みがこれまで以上に重要である」との認識を示しました。

その後、25秋闘および年末一時金闘争の経過と成果について報告が行われ、各支部の妥結結果と評価、課題、今後の取り組みを確認しました。



#### 来賓・京都 澤村委員長

その後、26春闘を取り巻く経済・業界情勢について分析を行い、原材料費や物価高騰の影響が現場に及んでいる現状を踏まえ、賃上げの必要性について認識を一致させました。これらの議論を基に提案された春闘方針および統一要求について審議を行った結果、満場一致で決定しました。



#### 小金井支部・野邑中央委員

東自教労組は、決定した方針と統一要求の実現に向け、組織の総力を結集し26春闘を力強く闘い抜いていきます。

### 原油100ドル、円安159円#パンチ

ホルムズ海峡封鎖への懸念が高まる中、日本経済への影響が現実的な課題となっています。現在、ガソリン価格の平均は1リットル195円80銭（3月18日）と高水準にあり、さらに為替相場も1ドル159円の円安が続くことで、輸入エネルギー価格の上昇圧力が強まっています。

日本は原油輸入の多くを中東地域に依存しているため、供給不安が生じれば燃料費や電気・ガス料金が上昇し、その影響は物流費や食料品、日用品価格へと波及します。こうした状況が継続した場合、消費者物価上昇率は前年比3%前後、情勢次第では4%近くまで上昇する可能性があります。生活必需品の値上げは家計を直撃するため、実質賃金を守る大幅賃上げの重要性が一層高まっています。

# 王子・豊島支部に春闘激励行動を実施



## 激励の挨拶をする本部・津田顧問

本部は3月14日、津田顧問と古瀬書記長が王子支部を訪問し、激励行動を実施しました。王子支部は、25春闘ならびに25秋闘・年末一時金闘争において赤旗・腕章着用による闘争を展開し、粘り強く交渉を行ってきました。

現在、物価高騰が続く中、中東紛争の勃発により原油価格が上昇し、ガソリン価格の高騰が組合員の生活に大きな影響を与えています。こうした情勢を踏まえ、津田顧問は「生

活防衛のためにも26春闘は極めて重要な闘いとなる。これまでの団結した取り組みを力に、引き続き奮闘してほしい」と激励しました。また古瀬書記長も、組合員の生活改善に向け、さらなる団結を呼びかけました。激励行動後には、管理者への面会を申し入れ、労使間の円滑なコミュニケーションを図り、職場課題の解決につなげていくよう要請しました。王子支部は26春闘に向け、取り組みを強化していきます。

## パート賃上げ6.92% 過去最高、UAゼンセン

流通、繊維などの産業別労働組合UAゼンセンは3月19日、2026年春闘の妥結状況を発表し、パート従業員の組合員1人当たりの賃上げ率は平均6.92%（時給ベースで84.6円）となり、4年連続で過去最高水準を更新したとしました。

正社員は5.45%（月額ベースで1万8219円）で、パート従業員の引き上げ率が10年連続で上回り、賃金格差の是正につながりました。

## ホンダ、賃上げ1万8,500円 6,900億円の赤字でも

ホンダは3月18日、26春闘で賃上げ総額を月1万8500円にすると発表しました。

ホンダの26年3月期の連結最終損益は上場後初となる最大6900億円の赤字になる見通し。

満額回答の理由について貝原副社長は「（今期の赤字転落を踏まえ）従業員やその家族の不安を払拭し、経営と従業員が一体となって取り組むため」とコメントしました。

競争力の土台となる人材への投資を引き続き手厚くすることとしています。

# 第一次集計

# 26春闘 連合 17,687円 5.26%

連合が発表した2026年春闘の第1回回答集計では、平均賃上げ率は5.26%（17,687円）となり、前年を141円下回ったものの3年連続で5%台を維持する結果となったと発表しました。物価高騰が続く中、人手不足や人材確保競争を背景に企業側も賃上げに応じる姿勢を示した形です。しかし、実質賃金の改善は依然として道半ばであり、生活向上を実感できている労働者は多いとは言えません。特に中小企業では、大企業との格差是正が引き続き大きな課題となっています。今後は春闘後半に向け、中小・地域に賃上げの流れを波及させ、物価上昇に負けない持続的な賃金改善を実現できるかが焦点となります。東自教も含めた労働組合には、賃上げの定着とともに労働者生活を守る取り組みを一層強めていくことが求められています。

前年賃金	賃上げ率	満額	平均賃上げ率3年連続5%台に
17,400円	5.09%	満額	3/18
17,236円	6.07%	満額	
17,308円	4.00%	満額	3/18
17,197円	5.88%	満額	
17,088円	4.00%	満額	3/18
17,305円	5.88%	満額	
17,090円	4.00%	満額	

# 関東バス労働組合 24ストライキ通告 深夜の妥結

## SNSに「頑張っしてほしい」と労組にエールを送る声が続出

関東バスの労働組合は、2026年春闘賃金・臨時給などの要求をめぐり、27日の始発から終車まで24時間の終日ストライキを通告しました。他の産業と比較して低賃金や長時間労働、長時間拘束の影響で離職者が相次ぎ、乗務員の要員不足が常態化している現状を説明。

さらに、定期昇給制度がないため、春闘で賃上げ交渉をしない限り生活が改善されないと訴えました。

バス産業の賃金は全産業平均より2割低い水準で推移しており、止まらない物価高騰に対する賃金改善と要員不足の解消が必要です。

SNSには利用者から怒りではなく「頑張っしてほしい」と労組にエールを送る声が続出しています。

なお、前日の深夜に及んだ団体交渉で、会社は組合の要求を容認し妥結。ストライキは回避しています。

電話 3/27ストライキのお知らせ

PRU 私たちは私鉄編連に加盟する関東バス労働組合です

## ご利用の皆様へ

ご乗車ありがとうございます

バス産業は  
**離職が止まらず崩壊しかけています！**

現在、関東バス労働組合と関東バス株式会社の労使間で2026年春闘交渉を行っています。

私たちバスで働く交通運輸産業は、**低賃金・長時間労働・長時間拘束の影響で離職者が相次ぎ、乗務員の要員不足**が常態化しています。その結果**減便**をおこなわなければならない、一部の路線では満員によりご乗車出来ず大変ご迷惑をおかけしております。

このような状況の中で、私たちは**地域の移動を守るため、日夜輸送の使命を果たしています。**

しかし、私たちには**定期昇給制度がない**ため、春闘で賃上げ交渉をしない限り、生活は改善されません。私たちの労働力の正当な対価を求めて現在、春闘交渉を行っております。

バス産業は**全産業平均より2割低い賃金**で推移しています。物価高騰に対する賃金改善と要員不足解消により**持続可能な公共交通を守る**ために、**賃金の引き上げ**は必要です。

これらの現状を踏まえ、春闘交渉を行っていますが、経営側は収入がコロナ過から過去最高に回復しているにも関わらず、会社の将来不安を理由に**要求に対して難色**を示しており交渉が決裂をしている状況です。

裏面もご覧ください